



ふれあい

2018

3月

発行:医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院 編集:広報委員会 〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地 TEL.048-996-1131/FAX.048-997-2135

女性の人権とDVを考える

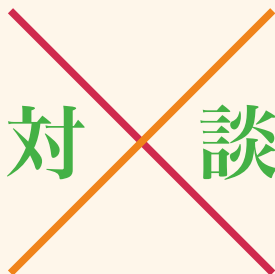
女性に対する暴力をなくそう



遠藤良子 えんどう よしこ

八潮市女性相談員、
鶴ヶ島市及び狭山市女性相談員
NPO法人くたち夢ファーム Jikka 代表

八潮市女性相談員
遠藤良子氏



脳神経外科
長野由布医師



長野由布 ながの ゆう

八潮中央総合病院 脳神経外科医師
専門：脳外科全般
日本脳神経外科学会専門医

配偶者や恋人など親密な関係にある人からの暴力に悩んでいる女性は多く、それを防止し被害者の保護等を図ることを目的とした法律が定められていますが、被害者は後を絶たず、また潜在的な被害も数多くあると考えられています。

今月は、女性の人権とDVについて考えるためのきっかけとして、八潮市の女性相談で活躍している遠藤良子相談員と、当院脳神経外科の長野由布医師が、対談を実施させていただきました。

長野 今日は当院の広報企画にご協力をいただきまして、ありがとうございます。

遠藤 こちらこそ、DVや女性の人権について医師の立場から関心をお持ちいただき、感謝いたします。

長野 DV関係の診察で感じるのですが、「被害届を出すので診断書ください!」というような「自分がどう行動すべきか分かっている人」という場合は特に問題なく、検査して診断書を書いて「頑張ってください」というエールとともに送り出しています。しかし中には、「どうすべきか分からない」だけでなく「どうしたいかも分からない」といった、判断能力ごと奪われてしまった人たちが少なくない印象です。こうした場合加害者に対する感情はほとんどなく、ただ「ケガしたところが心配」という理由で受診してくるのです。

遠藤 病院はケガでDVを発見できる最初場であり、診察にあたる先生がDVに関心を持っていただけることに感謝しています。

病院はDVを発見できる最初場

▶女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク(内閣府制定)



遠藤 DV被害者への調査によると、「相談するほどでもない」と答えた人が68%に上っており、暴力を受けて女性相談に来られる方でも9割方「自分が悪い」と思っています。暴力は犯罪であり、被害者は助けてもらえるということをしっかり認識することがスタートだと思います。

長野 予診では「頭をぶつけた」と書く人が大半です。診察室で受傷した様子を詳しく聞こうとして、初めて「実は…」と話し出します。看護師(と可能なら医療相談員)と一緒にケガの場所を確認します。それから検査。結果はすぐに説明します。重篤な問題がない旨をまずは説明し、少なくとも1、2日は加害者と二人きりにならないことを注意します。その上で「どうしたいのか」を聞き取ります。法的手続きに出る可能性があるなら、証拠(暴力痕の写真、診断書)は取っておくことをすすめます。最後に市や警察の相談窓口の連絡先を教え、診察を終了します。

年間延べ200件の相談が

長 野 私が「市の窓口が相談に乗ってくれるはずだ」と案内した人たちは実際に相談に行っているのか、窓口相談ではどのような対応をされるのか、教えていただけますでしょうか。

遠 藤 八潮市では年間延べ200件程度、人数にして50～60の方が相談に訪れます。長野先生にお勧めいただいた方かと思いますが、「病院で医師に聞いたので

来た」という方もいて、一人でも被害者を助けるために行動していただき感謝しています。

しかし、相談の予約はインターネット検索が9割で、しかもやむにやまれぬ状況になってから助けを求めて来られる方がほとんどで、直接電話や窓口に来られる方は限られています。

先ほどの調査結果のように、深刻な状況にもかかわらず「相談するほどでもない」と考えている方が多いことや、公的な窓口は敷居が高い、というような心理が働くのかもしれない。

長 野 最近ではデートDVや児童虐待、介護する側からされる側への虐待などさまざまな問題が存在しています。DVも多様化しているようですね。

遠 藤 いろいろなDVがあります。圧倒的に身体への暴力が多いのですが、最近は精神的な暴力も増えてきており、支配されコントロールされてしまっている実情がうかがえます。以前芸能人が、モラルハラスメント（言葉による暴力やモノを投げつけるなどの態度で表すいやがらせ）を告白し、その種の相談件数が一気に増えました。「自分だけではない」ということで、我慢せず行動に移す女性が増えたのだと思います。

また、母親へのDVを目の前で見ていた子どもは、成長して母親へ暴力を行うことがあります。暴力を直接受けた母親だけでなく、それを見ていた子どももまた被害者なのです。

DV被害を受けた女性とその子どもが同時並行で学べる「びーらぶ」という心理教育プログラムがあり、対象の方にお勧めしています。



市役所の各部署が連携

遠 藤 暴力夫は外では紳士を装っている場合が多く、親元や友人に相談しても「あんなにいい人なのだから、あなたのやり方が悪いんじゃない…」などと、相談に乗ってもらえない場合も多くあります。暴力から逃れるには、女性相談はもちろんですが、役所でも警察でもどこでもいいから専門機関に行くことをお勧めします。市役所の内部でも関係部署が連携し、市民課や国保などの窓口を訪ねても連絡を取り合っ



て救済に向けた行動ができるよう心がけています。

長 野 シェルターという施設はどのくらいありますか。

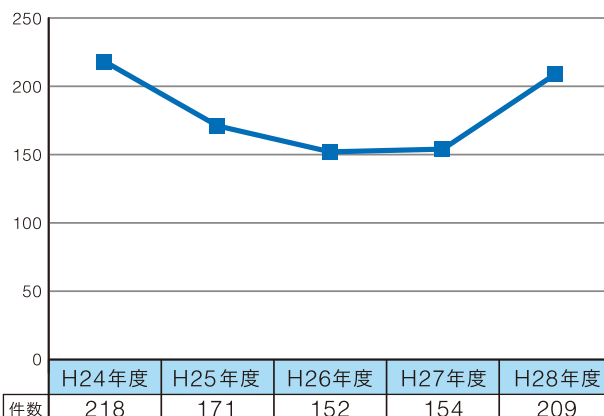
遠 藤 シェルターは各県に1箇所ありますが一時的な避難場所であり、2～3週間が一般的な滞在期間です。私がいきません。私が立ち上げたNPO法人にたち夢ファーム「女性の居場所 Jikka」は、被害を受けた方の居場所であり、また地域のボランティアの方々が気軽に集まってくる場所ですが、それも永久ではありません。

自立のためには教育(知識)と友人

長 野 女の子(に限らずですが)が生きていく上で大切なのは、「教育(知識)と友人」だと思っています。それがあれば困った時にも何とかできるし、足らないと社会的弱者になりやすいのではないのでしょうか。

遠 藤 おっしゃるとおり、DVの問題は女性の自立が問われています。

八潮市女性相談 件数の推移



一人じゃないことを実感する!

遠藤 DV被害者は、結局加害者の元に戻ってしまうことが多いのです。それは“寂しいから”…。

でも「女性の居場所 Jikka」などで友人ができた人は、加害者の元に戻ることはまずありません。

それは「一人じゃない」ことを実感することができるからで、そのことが自立への第一歩となっています。

長野 貴重なお話ですね。経験豊富な遠藤先生のお言葉には重みがあり、感動しました。

遠藤 DV被害者支援や生活保護等の制度はあるものの、最後は自分で決めるしかないので。その一歩を踏み出すためのお手伝いをさせていただきますので、どうぞ気軽に相談窓口を訪ねてほしいと思います。

長野 いろいろと勉強になりました。今後も、DV被害の「最初の窓口」となる病院で被害者の救済につながるような対応に努めたいと思います。

遠藤 ありがとうございます。長野先生のような医師がおられると心強い限りです。われわれも一人でも多くの被害者を救えるよう努めていきたいと思います。

八潮市女性相談

女性相談では、専門の女性相談員がお話をよく伺いながら、気持ちの整理をお手伝いします。また、法律の手続き・福祉サービス・子育て・医療情報など、必要な機関をご紹介しますとともに、解決方法を一緒に考えます。

相談日	毎週火・水・木曜日(祝日、年末年始を除く)
時間	午前10時～午後4時(1人50分 予約制です!)
相談場所	八潮駅前出張所内 相談室
予約先	八潮市役所 人権・男女共同参画課
予約電話	☎ 048-996-2159

※第1木曜日は集団で行うピアカウンセリングになります。

八潮市DV相談

配偶者や恋人など、パートナーからの暴力に悩んでいる方は、八潮市DV相談をご利用ください。専門の相談員が相談に応じます。

相談員による相談日	毎週月・金曜日(祝日、年末年始を除く)
時間	午前10時～午後4時
DV相談専用電話	☎ 048-996-3955

※面接相談や、月・金曜日以外の日に相談を希望される方は、必ず事前にご連絡ください。

連絡先 ☎ 048-996-2159



管理栄養士のメデイカルレシピ

スクランブルエッグと野菜ソテーのサンド

様々なおかずをサンドイッチの具として利用することで、簡単にいろいろな栄養を摂ることができます。

食事は量だけでなく、バランスが大切です。タンパク質やビタミン、食物繊維を少しずつでも毎食食べられるように工夫することが大切です。食材を自由に組み合わせて、オリジナルのサンドイッチを作ってみましょう!

■材料(1人分)

パン(ロールパン) …………… 4個	マーガリン …………… 小さじ2
卵 …………… 2個	マスタード …………… 小さじ1
玉ねぎ …………… 100g	
グリーンアスパラガス …………… 100g	
サラダ油 …………… 小さじ1	
トマトケチャップ …………… 小さじ2	
こしょう …………… 少量	

A
塩 …………… 少々
こしょう …………… 少々

■作り方

- ①卵は割りほぐして**A**を加えてサラダ油(分量外)を薄くひいたフライパンで炒め、スクランブルエッグを作る。スクランブルエッグは器に取り出しておく。
- ②玉ねぎは薄切りにする。グリーンアスパラガスは根元を少し切り、根元の硬い部分の皮をむき、熱湯で茹でて水気を切り、5mm幅の斜め切りにする。
- ③フライパンにサラダ油を熱して玉ねぎとアスパラを炒め、玉ねぎがしんなりしたら、トマトケチャップとこしょうを加えて調味する。
- ④パンにマーガリンとマスタードを塗って、スクランブルエッグと野菜ソテーをはさむ。



管理栄養士のひとくちメモ



パンは好みのものを使用してみてください。スクランブルエッグにパセリのみじん切りや細かく切ったピーマンなどを入れると彩りがいいです。野菜ソテーはにんじん、キャベツなどに替えたり、きのこ類を加えてもおもしろく食べられます。



送迎バス時刻表

※日曜・祝日は運休いたします。

1号車

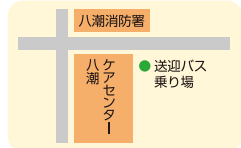
草加駅東回り行き

八潮中央総合病院

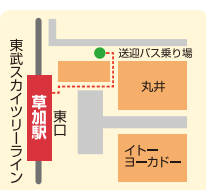


正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。

ケアセンター八潮 正面玄関前



草加駅 東口



草加駅東口ロータリーから丸井様と上島珈琲店様の間の通路を抜けたあたり。

2号車

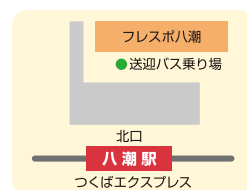
八潮駅北回り行き

八潮中央総合病院



正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。

八潮駅 北口



フレスポ八潮サンマルクカフェ様前あたりに停車。



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院		草加駅		ケアセンター八潮(病院行き)	
		7:30	発	7:40	発
		7:45	発	7:55	発
		8:00	発	8:20	発
9:00	発	9:30	発	9:40	発
10:00	発	10:30	発	10:40	発
11:00	発	11:30	発	11:40	発
12:00	発	12:30	発	12:40	発
13:00	発	13:30	発	13:40	発
13:30	発	14:00	発	14:10	発
15:00	発	15:30	発	15:40	発
16:00	発	16:30	発	16:40	発
16:30	発	17:00	発	17:10	発
17:45	発	18:15	発	18:25	発
18:30	発	19:00	発	19:10	発
19:15	発	—		—	

※病院発草加駅行きのバスは、ケアセンター八潮経由となります。

※時刻表内の 青文字の発車時刻 の便は、
土曜日は運休いたします。



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院			八潮駅	
8:05	発	↔	8:10	発
8:30	発	↔	8:35	発
8:40	発	↔	8:45	発
9:15	発	↔	9:20	発
10:15	発	↔	10:20	発
11:15	発	↔	11:20	発
12:45	発	↔	12:50	発
13:15	発	↔	13:20	発
14:15	発	↔	14:20	発
14:30	発	↔	14:35	発
14:45	発	↔	14:50	発
15:45	発	↔	15:50	発
16:15	発	↔	16:20	発
17:15	発	↔	17:20	発
17:45	発	↔	17:50	発
18:15	発	↔	18:20	発
18:50	発	↔	18:55	発
19:40	発	→	—	

健診センター直通電話番号 ☎ 048-998-8001

診療統計

平成29年度 平成30年
()内は月平均 4月～1月

外来患者数	121,053名(12,105名)
入院患者数	2,745名(275名)
退院患者数	2,628名(263名)
一日平均外来患者数	459.5名
救急搬入数	1,693件(169件)
紹介患者数	1,986名(199名)
手術件数 全身麻酔	702件(70件)
硬膜外・脊髄麻酔	34件(3件)

八潮中央総合病院の概要

名称

医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院

所在地

〒340-0814 八潮市南川崎845番地

設立年月日

昭和48年3月24日

建物

鉄筋コンクリート造5階建・免震構造

認可病床数

250床(一般:150床・回復期リハ:50床・障害:50床)

診療科目

内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病内科、神経内科、緩和ケア内科、外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、脳神経外科、皮膚科、整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、婦人科、眼科、小児科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科

診療時間

平日 9:00～13:00・14:00～17:30
(受付時間) 8:00～12:00・12:30～16:30

土曜日 9:00～13:00

(受付時間) 8:00～12:00

※日・祝日は休診。但し救急外来は24時間受付しております。



上尾中央医科グループ 医療法人 社団協友会

八潮中央総合病院

〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 048-996-1131 FAX 048-997-2135
<http://www.yashio-cgh.jp>



日本医療機能評価機構認定